粟島浦小中学校だより　　令和７年８月 28 日　第６号

日本海を越えていく

「守」から「破」へ、そして自分たちが届ける感動へ

校長　沼崎　幸治

今年の夏は、例年にも増して厳しい暑さが続きました。蝉の声が空に溶け込み、青く澄んだ空と波間に揺れる光が、島の夏を鮮やかに彩っていました。まだしばらくは暑さが続きそうですが、朝夕の風にはほんのりと秋の気配が混じり、季節は静かに次の表情を見せはじめています。

長い夏休みの間、子どもたちはご家庭での温かな支えのもと、それぞれ充実した時間を過ごしたようです。家族とのふれあい、自然の中での遊び、旅先での体験――その一つひとつが、子どもたちの心を豊かにし、成長の糧となったことと思います。保護者の皆様には、日々の見守りとご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

新しい学期の始まりに、子どもたちが汗をぬぐいながらも笑顔で登校する姿に、頼もしさと希望を感じます。背筋を伸ばして歩くその姿には、夏を越えて少し大人びた表情が見え、これからの成長への期待が膨らみます。

さて、１学期には「守破離」という言葉を通して、学びの姿勢について考えました。「守」とは、基本を大切にすること。挨拶、授業への取り組み方、仲間との関わり方など、学校生活のあらゆる場面で、子どもたちは丁寧に積み重ねながら、確かな「守」を身につけてきました。小さな学校だからこそ、一人ひとりの行動が全体に影響を与えることを実感しながら、責任と自覚を育んできた１学期でした。

２学期は、その「守」で得た力を活かし、「破」へと進む時期です。自分なりの工夫を加えたり、挑戦したりすることで、型を越えて新しい自分を見つけていく。運動会や文化祭といった舞台では、子どもたちが自分の役割を果たしながら、仲間と協力し、時には悩みながらも前へ進む姿が見られることでしょう。その姿こそが、「破」の一歩であり、子どもたちの内なる力が輝く瞬間です。

また、１学期には自然体験や芸術体験を通して、「本物」に触れる貴重な時間を過ごしました。海や山の息吹、地域の文化、芸術の素晴らしさ――それらに触れた瞬間の瞳の輝きは、まさに“感動”そのものでした。その感動は、ただの思い出ではなく、子どもたちの中にしっかりと根を張り、これからの成長の土台となっていきます。

２学期は、その土台を活かし、自分たちが頑張る姿を通して、今度は地域の皆さんに“感動”を届ける番です。運動会や文化祭は、人数が少ないからこそ、一人ひとりの力が大きく輝く場です。自分の役割を果たすこと、仲間と協力すること、そして何より「自分らしく挑戦すること」。その姿が、きっと地域の方々の心を動かし、島全体に温かな感動を広げてくれると信じています。

この粟島浦小中学校だからこそ、一人ひとりの声が届き、一人ひとりの挑戦が学校全体の空気を変えていきます。子どもたちの一歩一歩が、地域の未来を照らす光となるよう、私たち教職員も心を込めて支えてまいります。2学期も、子どもたちの成長を共に喜び合える日々となりますように。

「わたしの主張　～村上・岩船地区大会～」

　8月20日（水）村上市教育情報センターにて、「わたしの主張 村上・岩船地区大会」が行われ、本校からは、中学3年生の　　さんが代表として参加しました。
　『「ありがとう」を声に、行動に』という題で、夢である騎手になるために頑張っている自分を支えてくれる家族や周囲の人々への感謝の気持ちを言葉と行動で表すことが大切だという内容の主張を堂々と、そして時折、笑顔を交えながら、発表してくれました。
　夢に向かって努力をする前向きな姿勢とそれを支えてくださる大勢の人々への感謝の気持ちが伝わる素晴らしい内容で、奨励賞をいただきました。

校歌生みの親、安藤先生へ感謝状が贈られました

　以前、たよりで粟島浦小中学校の歴史にちなんで校歌のいわれを紹介しました。
　村および議会でも、ぜひ校歌生みの親である安藤 潔先生に感謝状をお渡ししたいという声が上がりました。安藤先生は粟島浦村在任中に学校教育はもとより、社会教育においても著書を残し、粟島浦村の文化の発展に寄与され、多大なる功績を残されました。それらのことに対し、感謝状の贈呈が実現しました。
　同時期に粟島浦小学校にお勤めだった奥様（はるこ様）同席のもと、60年も昔の粟島での出来事を昨日の出来事のように終始笑顔でお話しくださったそうです。

お知らせ

〇神林中学校との交流会（中学校）について
　今年度は大阪万博研修のため、6月に実施できなかった神林中学校との交流会ですが、**9月 25 日(木)**に実施することとなりました。詳細は改めてお知らせします。

〇親子わっぱ煮会について
　年間行事予定では、10月5日（日）に親子わっぱ煮会を予定しておりましたが、村のインフルエンザ予防接種と重なったため、**9月27日(土)**に実施することになります。詳細は改めてお知らせします。保護者の皆様、ふるってご参加をお願いします。